

AOTS ウェビナー KROP26 ポストコロナ時代のリーダーシップ ―日本の先進事例から学ぶ共感・共創に根差す企業変革―

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）

協力：AOTS 各国同窓会

背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTSの「ポストコロナ時代のリーダーシップ ―日本の先進事例から学ぶ共感・共創に根差す企業変革―」（KROP26）は、開発途上国在住の企業経営者、経営幹部、管理者を対象としたオンラインセミナー（ウェビナー）です。コロナ禍や、急速に進むDX（Digital Transformation）化などの大きな変化に対応し、企業が存続・発展するために必要なリーダーシップとは何か、「共感」「共創」の概念に焦点をあて、日本企業の事例とともに学びます。

概要

コロナ禍や加速度的に進むDX化の中で、企業や組織の在り方、求められる経営スタイルおよびリーダーシップが大きく変容を迫られています。このような時代にビジネスを持続的に展開するために、顧客からも組織のメンバーからも「共感」を得ることが極めて重要になっています。また、社内のメンバーは勿論、顧客や取引先も巻き込んだ形での「共創」を実現することが、持続的に生き残る鍵となっています。

これを実現するために、新たな次元（次世代）でのリーダーシップが最重要となっています。このようなリーダーシップにより、経営トップのみならず、社内の各階層や組織の内外に広がり、つながりを形成（ネットワーク化）し、連携を強化することが、喫緊の課題となっています。

本ウェビナーでは、「共感」と「共創」という面からリーダーシップに焦点を当て、日本企業の変革に向けた先進的取り組み事例や抱える課題を具体的に取り上げて解説します。開発途上国での企業・組織経営とその発展に携わる参加者がポストコロナの時代のリーダーとしての視野を広げ、自らの企業活動の持続的な成功に生かしていくことを目指します。

ねらい

開発途上国在住の企業の経営幹部、各レベルの管理者、監督者、次世代リーダー層が、以下の目標を達成できるようにします。

- 1) 組織におけるリーダーシップとフォロワーシップの基本的考え方を理解する。
- 2) DX化とコロナ禍における組織のあり方と求められるリーダーシップについて、実践的に理解する。
- 3) 日本の経営リーダーや企業の取り組み事例を通じて自らのリーダーシップ能力の向上に生かす。

日時

2022年2月15日（火）16:00-19:00（日本時間）

*ご参加地域でのウェビナー開始時間については、【Table1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載の AOTS 同窓会にお問い合わせください。

参加対象国

アジア、大洋州、中東、アフリカ、ヨーロッパの開発途上国

※具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

参加定員

200名

参加対象者

開発途上国在住の企業の経営幹部、各レベルの管理者、監督者、次世代リーダーとして期待される者等（年齢20歳以上）

[その他の参加要件]

*本研修の参加者は、本コースで定める業務内容や経験、職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方
（日本人はご参加いただけません）
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が20歳以上の方
- d) 英語による研修内容の理解が可能な方
- e) 軍に籍を置いていない方

[注意]

- 1) 日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。
- 2) 本研修は、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。

講義内容（予定）

- 1) 組織におけるリーダーシップとフォロワーシップの基本的な考え方
- 2) DX化とコロナ禍における組織のあり方と求められるリーダーシップについて
- 3) 日本企業の先進的な取り組み事例と課題

講師

大嶋 淳俊（おおしま あつとし）講師

公立大学法人 宮城大学 事業構想学群 教授



三菱UFJ系総合シンクタンクにおいて、「人材」「デジタル活用」「グローバル」を柱に、政府の調査研究や民間企業のコンサルティングに多数従事。APEC（アジア太平洋経済協力）の人材育成事務局に出向し、産官学連携を推進。国内外で「リーダーシップ開発」や「デジタル活用」などに関する研修講師も担当。

現在、公立大学法人宮城大学では、次代のリーダー人材を育てるべく、経営学とデジタル活用を融合させた実践的教育・研修を行っている。また、多様な企業群と共に、新たな価値創造と人材育成を組み合わせた多様な産学連携・地域連携プロジェクトを推進している。

この他、立教大学・大学院等でもデジタルマーケティング関連の講義を行っている。

書籍執筆多数。近著は『デジタル経営学入門』。国内外で180件以上の講演・発表。

使用言語

講義は英語で行われます。

参加費

無料 本セミナーは経済産業省の補助金とAOTS各国同窓会の協力により実施されます。

申込方法

最寄りのAOTS同窓会から申込書を受け取り、締切日迄にAOTS同窓会の担当者宛にメールでお申込みください。応募締切日後、AOTSによる参加者選考が行われ、選定された参加者にはご応募のAOTS同窓会からメールでご連絡します。お住いの国（地域）にAOTS同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。

*AOTS同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。<https://www.aots.jp/en/alumni/about/>

申込締切日

2022年1月18日（火）（日本時間）

使用ツール

Zoom Webinar

- ◇ 参加者として選定された方にはご応募の同窓会から招待メールが送られます。招待メール内の指示に従い、ウェビナーへのご参加登録をお願いします。
- ◇ 同窓会からの招待メールの中に、ウェビナー参加前の講師からのアンケート設問へのご回答について案内があります。参加前に必ずご回答くださいますようご協力を御願い致します。
- ◇ ご参加登録後、登録者には登録確認メールが届きます。メール本文にウェビナーご参加のためのボタンがありますので、当日はこのボタンをクリックしてウェビナーにご参加ください。
- ◇ ご招待メールが届かない場合は、ご応募の AOTS 同窓会迄ご連絡ください。

注意事項

- ◇ 今回のウェビナー参加では、AOTS 修了証明書は付与されません。
- ◇ ご提供いただいた個人情報は、参加者の同意なくウェビナー実施に関する事務手続き以外のためには使用いたしません。
- ◇ 配布資料を無断で複製、改変、配布、転載、または講義内容を撮影することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- ◇ 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等が起こった場合、AOTS はウェビナーの実施を中止することがあります。
- ◇ ミーティング参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
- ◇ 参加者一人につき一台の端末のみご使用ください。
- ◇ 参加者が、不可避の事故やネットワークトラブル等により、ウェビナーへの参加・継続が困難になった場合でも、AOTS は責任を負いません。

お問合せ

一般財団法人 海外産業人材育成協会

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256 Fax：03-3888-8242 E-mail: webinar-kaikyo@aots.jp

【Table 1】 各国時差表（対象ゾーン）

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
モンゴル（ウランバートル）	－1時間
マレーシア	－1時間
フィリピン	－1時間
カンボジア	－2時間
インドネシア（ジャカルタ）	－2時間
タイ	－2時間
ベトナム	－2時間
ミャンマー	－2時間30分
バングラデシュ	－3時間
ネパール	－3時間15分
インド	－3時間30分
スリランカ	－3時間30分
パキスタン	－4時間
ジョージア	－5時間
イラン	－5時間30分（－4時間30分）
エチオピア	－6時間
ケニア	－6時間
タンザニア	－6時間
トルコ	－6時間
エジプト	－7時間
南アフリカ	－7時間
スーダン	－7時間
ザンビア	－7時間
カメルーン	－8時間
ナイジェリア	－8時間
北マケドニア	－8時間（－7時間）
ガーナ	－9時間

【Table 2】対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アジア (24)	大洋州 (15)	中東 (9)	ヨーロッパ (10)
アフガニスタン	キリバス	アゼルバイジャン	アルバニア
イラン※ ¹	サモア	アルメニア	ウクライナ
インド	ソロモン諸島	イエメン	北マケドニア
インドネシア	ツバル	イラク	コソボ
ウズベキスタン	トケラウ	ジョージア	セルビア
カザフスタン	トンガ	シリア	トルコ
カンボジア	ナウル	パレスチナ	ベラルーシ
キルギス	ニウエ	ヨルダン	ボスニア・ヘルツェゴ ビナ
スリランカ	バヌアツ	レバノン	モルドバ
タイ	パプアニューギニア		モンテネグロ
タジキスタン	パラオ		
トルクメニスタン	フィジー		
ネパール	マーシャル諸島		
パキスタン	ミクロネシア		
バングラデシュ	ワリス・フツナ		
東ティモール			
フィリピン			
ブータン			
ベトナム			
マレーシア			
ミャンマー			
モルディブ			
モンゴル			
ラオス			

※ イランは南アジア AOTS 同窓会連合の一員として中東ではなくアジア地域に分類します。

アフリカ (54)	
アルジェリア	セントヘレナ島
アンゴラ	ソマリア
ウガンダ	タンザニア
エジプト	チャド
エスワティニ	中央アフリカ
エチオピア	チュニジア
エリトリア	トーゴ
ガーナ	ナイジェリア
カーボヴェルデ	ナミビア
ガボン	ニジェール
カメルーン	ブルキナファソ
ガンビア	ブルンジ
ギニア	ベナン
ギニアビサウ	ボツワナ
ケニア	マダガスカル
コートジボワール	マラウィ
コモロ	マリ
コンゴ共和国	南アフリカ
コンゴ民主共和国	南スーダン
サントメ・プリンシペ	モザンビーク
ザンビア	モーリシャス
シエラレオネ	モーリタニア
ジブチ	モロッコ
ジンバブエ	リビア
スーダン	リベリア
赤道ギニア	ルワンダ
セネガル	レソト